

カーボンニュートラルの達成へ向けた 協立エアテックの挑戦

協立エアテックは「Green Air Support」として、環境負荷低減の実践に向けた指針を策定しました。

主力製品である空調関連の製品・サービスを通して、
2050年を目標にした“カーボンニュートラル”の達成を目指します。

カーボンニュートラルに向けた『基本方針』

- ◎ 省エネに寄与する『新技術・新製品』の開発・製造・販売
- ◎ 製品製造過程における CO² 排出量の削減工夫
(低炭素素材の活用や新しい製造技術の検証、導入)
- ◎ 再生可能エネルギー、省エネ設備導入による電力使用量の削減

カーボンニュートラルに向けたロードマップ

2050年までに全社の CO² 排出量実質「0」を目指し、その中間目標として2030年に
30% (2019年比) の削減を設定しています。

